

2022(令和4)年度

亀岡小学校の教育

教育理念

「子どもは、子どもの中でこそ育つ」

「学校」の使命は、全ての人を笑顔にすることだと考える。学びに向かう子どもが笑顔になり、その笑顔が子どもを取り巻く家族や地域、教職員に拡がり、すべての人が笑顔になるそんな学校を私たちは目指したい。

10・20年後の社会を想像した時、予測不能な社会を子どもたちが豊かに生きていくには、たくさんの生きる力が必要とされる。その生きる力の根源となるのが「まずは、自分で考えて、判断し行動すること」であると考える。そして、自分が決めて行った結果が上手くいっても、いかなくても決して人の責任にしない子どもや教職員＝「しなやかでたくましい人」を育てることをこの亀岡小学校で進めたい。

本校には、長い歴史と伝統で培われてきた「多様性を認める学校風土」がある。この良さを最大限に活かすためにも、「子どもは、子どもの中でこそ育つ」という理念をもち、ぶれない教育実践を仕組んでいくこと。「子どもを主語に、教師は学びの伴走者である」ことを常に意識しながら、「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」「教師が育つ学校」をみんなで進めていきたい。

1 学校教育目標

グローバル社会で将来 豊かに生き 活躍できる児童の育成

2 育てたい児童像

- ・自ら考え 判断し行動する子
- ・しなやかな発想で自分の可能性を拓げる子
- ・多様な集団の中で 他者を尊重し 協働する子

3 亀岡小学校の全教育課程でつけたい4つの力(教師力とも考える)

- 自分も人も大切にする力
- 自分の考えを持つ力
- 自分を表現する力
- チャレンジする力

4 めざす学校の姿

□「かんどう」のある学校

- 子ども達が「感動」する学校
- 教職員が「歓動」する学校
歓・・・打ち解け、喜び、楽しんで動く
- 地域・保護者の「汗動」に支えられる学校
R5 コミュニティースクール完全実施に向けて準備

□具体的な姿

- ① 児童・教職員が育つ学校（対話・協働） ※重点項目・市の指定「魅力と特色のある学校」
 - ・教職員のチーム力を活かす学校（学年団・同僚から学ぶ）
 - ・特別支援教育校内人材の活用 同僚から学べる学校力を活かす
 - ・亀小5 グランドルールに基づいた対話と協働を進める
- ② 一人ひとりの子どもを見つめ個を受容し 個を大切にしている学校
 - ・すべての児童が安心できる居場所づくり 別室の在り方・SC の有効活用
 - ・特別支援学級の教育内容の充実と教育プログラム（生活単元・自立活動）の構築をはかる
 - ・支援学級と交流学級がいっそう連携を深め、つけたい力にせまるように努める
 - ・児童理解を目的に、積極的に一部教科入れ替え制の導入する
- ③ 全教育活動に創意工夫を凝らし主体的・協働的な豊かな教育を実践している学校
 - ・認知、非認知を両輪で学力をとらえる
 - ・授業の中で、育てたい児童像やつけたい力にこだわる
 - ・児童の主体的な考えや活動を前面に出し「子どもが学ぶ・子ども同士が学び合う授業」をつくる
 - ・教師は、学びの伴走者であることを意識（教師が教えすぎないことを心がける）
- ④ 厳しさ・節度・気品そして充実とゆとりのある学校
 - ・亀岡小学校の歴史の継承・・・亀岡市内の特別支援教育のセンター的な役割を担う学校であるというプライド 人権教育の柱として、特別支援教育を位置づけインクルーシブ教育の充実をはかる
 - ・150周年事業を契機とし、魅力と特色のある学校を皆で模索する
 - ・働きやすさ＝特別休暇（育児休介護休）取得率向上
 - ・業務の精選と削減 運営委員会と職員会議の整理
- ⑤ 教師自らの資質向上を目指した意欲的な研究と着実な教育実践を進める学校
 - ・京都府小学校研究会協力校2年目 社会の指定「亀小は教材の宝庫である」を活かすこと
あくまでも、本校の教育目標を達成するための手段であると考えている
 - ・特別支援学級での探求的な学びの研究
- ⑥ 健康で安心・安全な学校
 - ・コロナ対応、ガイドラインの見直し
- ⑦ 家庭・地域と共に創るコミュニティースクール
 - ・コミュニティースクール準備委員会を立ち上げ、図書ボランティア、安全協力委員の確保に着手

亀小5 Grand rule

“持続可能な学校 令和の学校を目指して”

1 全ての判断基準は 「子供にとって・・・」

◎最大の評価者は子どもである

★子どもの立場 で考える

★学校の事情 大人の都合を優先しない

2 「目的」を共通理解 「目標（手段）」は共通行動

★手段が目的になってはいないか

★なぜ？なんのためにを大切にする

3 学び合う学校文化に

★全員参加でやってみる

★孤軍奮闘→ 相互承認→ 自己&組織増殖

4 失敗から学ぶ組織に

★失敗は成功への第1歩 ☆良いと思うことは即実践

失敗やミスの情報共有を

5 変化をおもしろがる 変化を創る

★現状把握力 〉 決断力

